

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

PURPOSE（経営理念）

化学技術の絶えざる革新を通じ、高品質の製品・サービスを世界に提供し、環境調和型の生活文化の創造に貢献する

売上高
500億円

営業利益
75億円

営業利益率
15%

ROE
9%

② 中長期の経営戦略

1. 事業強化

有機EL評価拠点強化・販売チャネル多様化、環境対応型アルミ着色用染料・バイオPTG・農業用過酸化物の販売拡大

3. 生産性向上

アルミ着色用染料増産体制確立、ホスゲン誘導体増設検討、試作専用設備設置、原単位削減

2. 新製品創出

有機EL・環境対応型アルミ着色用染料・新規ポリオール開発推進。ペロブスカイト型太陽電池材料など新規テーマ探索

4. 経営基盤強化

DX推進による業務改革（ECRS推進）と基幹システム効率の活用で競争力強化

③ 対処すべき課題

① グローバル市場での成長

- ・新製品継続創出と世界市場への展開加速
- ・欧米拠点との連携強化で国外マーケット需要獲得

② ESG・サステナビリティ

- ・環境に優しいモノづくり実現でSDGs達成に貢献
- ・エネルギー・CO2排出原単位削減目標達成
- ・女性管理職比率向上（12.1%→13.0%）

③ 経営環境への対応

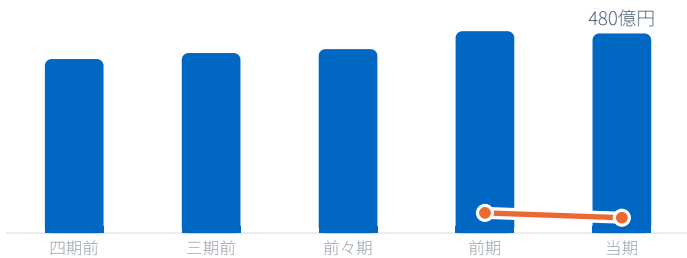
- ・資源価格高止まり・円安・インフレへのコスト対応
- ・世界経済分断深刻化への事業リスク低減
- ・スペシャリティ製品軸でコスト競争力・収益力強化

面接で使えるポイント

- ・中期経営計画「SPEED 25/30」で2025年度営業利益75億円、2030年度のありたい姿を目指す200年企業志向
- ・機能性色素・機能性樹脂・基礎化学品・アグロサイエンスの5セグメントで多角化し、スペシャリティ製品拡大推進中
- ・有機EL材料・バイオPTG・環境対応型アルミ着色用染料など新製品創出で持続可能な社会実現に貢献

証券コード 4112

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
480億円営業利益率
7.7%財務健康度
59点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 56.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
697万円

化学内 112位/204社

平均年齢
41.5歳

化学内 121位/204社

平均勤続
16.8年

化学内 75位/204社

女性管理職
10.7%

化学内 48位/173社

男性育休
91.7%

化学内 61位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

